

# 高慢は滅びに先立つ

シリーズ～神の知恵～ 2019/5/19

## 7つの大罪 4/28~6/12

---

- ▶ 怒り 4/28~5/5
- ▶ ねたみ 5/6~5/8
- ▶ 高慢(傲慢) 5/9~5/22
- ▶ 暴飲暴食 5/23~5/25
- ▶ 怠惰 5/26~6/2
- ▶ 貪欲 6/3~6/5
- ▶ 情欲 6/6~6/12



# 高慢(傲慢・高ぶり)とは?

---

父を呪い、母を祝福しない世代。

乏しい人を食らい尽くして命を奪う。(30:11,14)

## ▶ 人に対して

- ▶ 「傲慢の本質は、他の人々よりも自分の方が上にいるという思うことで喜び、心の中で人をあざけり見くびることです」TK

## ▶ 神に対して

- ▶ 「神が神であられることを拒むこと。神の地位を自分のためにむしり取ることである…自分が創造主となり、神から自立し、自分自身の力量に依り頼みたいと願うこと」スミーデス



# 高慢(傲慢・高ぶり)とは?

父を呪い、母を祝福しない世代。

乏しい人を食らい尽くして命を奪う。(30:11,14)

▶ 人に対して

▶ 「  
そ  
で

最も恐ろしい高慢は

神の名を借りた、自己実現である。

▶ 神

「神の御心」だと言いながら、実は自  
分の思いをかなえようとしている!

分  
なり、神から自立し、自分自身の力量に依り頼みたいと願うこと」スミーデス



# 高慢の恐ろしさ

---

高ぶりは破滅に先立ち、心の高慢は倒れに先立つ。

(16:18／新改訳)

高慢にふるまえば争いになるばかりだ。(13:10)

## ▶ あらゆる悪に通じる

- ▶ 「傲慢は他のどんな悪徳にも通じ、神の御心と全く真反対の心の状態です」ギネス

## ▶ 高慢は破滅に先立つ

- ▶ 高慢は敵を増やし、争いを扇動する
- ▶ 「聖書は、高慢は破滅をもたらすかもしれないとは言っておらずー破滅「に先立つ」[必ず破滅する]と言っているのです」TK



# 高慢を憎まれる主

---

貧しい人と共に心を低くしている方が  
傲慢な者と分捕り物を分け合うよりよい。(16:19)

## ▶ 主なる神は「利他の神」である

- ▶ 「三位一体の神は、三つの位格が永遠に互いを愛し、栄光を顕し続けておられます(ヨハネ17:1-6)」
- ▶ 「イエス・キリストの奉仕者としての生涯は、神の御性質、物事の本質を啓示するためにありました」TK

## ▶ 高慢は「宇宙の性質」に逆らう行為

- ▶ 「他者よりも自分の栄光と承認を得ようと必死になり、他者に仕えようとしないうら、「宇宙の性質」に逆らっていることになるのです」TK



## 「聖書的逆説」

---

主を畏れることは論しと知恵。  
名誉に先立つのは謙遜。(15:33)

- ▶ 主は「控え選手」を用いられる
    - ▶ ハガルではなくサラ、ラケルではなくレア、エサウではなくヤコブ、そして末っ子のダビデが用いられた
  - ▶ 究極の謙遜が生んだ究極の救い
    - ▶ 「神がこの世に来られるときには、貧しい男性として—将軍や貴族としてではなく—、来てくださいました。最後には、彼は御自身の力をお使いにはならず、それを捨て、死に至り、なおも御自身の犠牲により、この世に救いをもたらされたのです」TK
- 



# 高慢をなおす＝謙遜になる

---

まことに、私はだれよりも粗野で／人間としての分別もない。(30:2)

諭しをなおざりにする者は貧乏と軽蔑に遭う。(13:18)

## ▶ 高慢を認める

- ▶ 高慢でないと思うことは「嘘をついたことがない」というのと同じ!

## ▶ 人の諭しに喜んで従う

- ▶ 指導者・先輩・伴侶・友人
- ▶ 「諭しを実現させるには、諭されることが生活の一部になっていなければならない」TK

## ▶ ほめる

- ▶ 「最も謙遜な人間は、他者を最も上手に褒める人」
- 





# 高慢をなおす＝謙遜になる

まことに、私はだれよりも粗野で、人間としての分別もない。論しを

## 最高の見本に従う

「何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。」(フィリピ2:3-5)

- ▶ 高慢
- ▶ 高い
- ▶ 人の
- ▶ 指
- ▶ 「論しを
- ▶ ほめ
- ▶ 「最

8)

と

一部

」